地域とのコミュニケーション情報発信紙

敬老園便り

敬老園本部／〒386-0027 長野県上田市常磐城2256-1 2F　TEL.0268-28-1170（代）

第20号
平成30年
4月1日発行



未来につながる「今」のために

～うえだみなみ乳児院の取り組み～

p1～2　うえだみなみ乳児院が目指すもの
p3　チーム敬老園
p4　敬老園の育児休業職場復帰プログラム
p5～6　なるほど敬老園の時事
p7　五感で味わう敬老園の食事

敬老園の理念

少子高齢化の進展に伴う様々な問題に、地域に根ざした社会福祉法人として三つの理念を掲げ、役職員が一丸となり社会貢献を致します。

敬老園は人間の尊厳を大切にし、柔軟な心をもってあらゆる可能性のある質の良い介護を目指します。

敬老園は公平公正な施設運営を旨とし、変化する時代を的確にとらえ社会に貢献する健全な経営を目指します。

敬老園は心と心の結びつきを基本とし、取り巻く全ての関係を誠意と熱意をもって構築することを目指します。



未来につながる

うえだみなみ乳児院が目指すもの

社会の現状

日本には、様々な事情により、自分の生まれた家庭で暮らすことのできない子どもや若者たち(0～18歳)が約4万人います。このような子どもたちを公的な責任で社会的に保護・養護することを「社会的養護」といいます。長野県では、約500人の子どもや若者たちが乳児院や児童養護施設といった「施設」で生活をしています。

また、貧困やDV、社会的孤立等を背景に、安全・安心な環境で妊娠・出産・子育てができない女性や家族もいます。社会背景や制度の狭間で、当たり前の暮らしを送ることができないことは、個人の努力や責任では済まされない問題です。

私たちのビジョン

私たちは、自分の家族と暮らすことのできない0～概ね3歳までの子どもを乳児院でお預かりし、養育をすることに取り組んできました。そうした中で、特定の大人との関係を築くことのできる家庭のもとで育つことが、子どものこころとからだの発達にとってとても大切なことだと感じています。

そのために、一人でも多くの子どもたちが、安心・安全な環境で自らの家族とともに暮らせることをサポートすること、新しい家族に迎えられ家庭という環境の中で暮らすことができるようサポートすること、妊婦や家族の「困った」に寄り添いサポートをすること、が必要だと考えています。すべての子どもや若者、家族が地域で支えられ、その人(子)らしく暮らしていけることを実現するために取り組んでいきます。

うえだみなみ乳児院組織体制

2016年度

施設養護職員
◎施設長　◎看護師
◎保育士　◎養育支援員
◎家庭支援専門相談員

2017年度

施設長

家庭養育チーム
◎家庭支援専門相談員
◎里親支援専門相談員
◎里親リクルーター

施設養育チーム
◎看護師
◎保育士
◎養育支援員

2018年度

施設長

フォスタリングチーム
◎家庭支援専門相談員
◎里親支援専門相談員
◎里親リクルーター
◎里親ソーシャルワーカー

パーマネンシーチーム
◎産前産後母子支援コーディネーター
◎予防・家族関係再統合コーディネーター

施設ケアチーム
◎看護師
◎保育士



「今」のために



組織体制(チーム連携)について

私たちは<子どものパーマネンシーを保障すること>をすべてのサポートの中心に置いています。パーマネンシーとは、子どもが大人によって安心・安全な養育を受けられる環境が、人的にも物的にも途切れることなく続き、未来においてもその状態が保障されることを意味します。パーマネンシーの保障を中心に、その子にとって最善の利益にかなったサポートをチームで連携し、取り組んでいきます。

パーマネンシーチーム

パーマネンシーチームは、妊娠葛藤相談(にんしんSOSうえだみなみ)、予防・家族再統合事業、特別養子縁組連携事業の3部門により構成されます。新生児・乳幼児の虐待や虐待死を予防・防止すること。子どもが生まれた家族のもとで暮らし、健やかに育つこと。それが困難な場合は、行政や民間事業者と連携し、特別養子縁組に繋いでいくこと。また、子どもや若者が健やかに成長するための予防教育や地域との連携などを行ないます。



フォスタリングチーム

家庭で子どもが暮らすためのよりよい環境提供のため、短期から長期までの養育里親を一貫してリクルート、トレーニング、サポートを担うチームです。

昨年6月から養育里親の募集活動として、チラシ配布やイベントを行い、多くの方からお問合せをいただきました。養育里親登録に向けて、長野県と協議をしながら、ひとつずつ進めていき、里親支援事業を県から受託することができました。

一人でも多くの子どもたちが、家庭という環境で暮らすことが出来るように、養育里親の推進に取り組んでいます。

施設ケアチーム

施設において、一時的な養育の補完を行うとともに、小さな子どもたちの想いを代弁者として伝える役割を担うチームです。児童福祉法に基づき、親の死や病気・離婚・家出・被虐待児童等の様々な事情で、家庭での養育が困難な乳幼児をお預かりします。対象児は0歳～概ね3歳までの乳幼児ですが、小学校就学まで入所できます。保育士・看護師・栄養士が乳幼児の生活と健康を見守り、育てます。



◎お問い合わせ

うえだみなみ乳児院
tel.0268-29-3750
E-mail nyujiin@keiroen.or.jp

一所で一緒

チーム敬老園

全国屈指のリゾート地である軽井沢町。標高1000m林道沿いの自然豊かな環境にある「かるいざわ敬老園」で同僚の温かいサポート体制の中で育児をしながら元気いっぱいに勤務する職員を紹介いたします!



▲かるいざわ敬老園
北佐久郡軽井沢町追分1436



育児休業から職場復帰をする際の気持ちを教えていただきたいです。

育児休業を取得させていただき、1年以上仕事から離れることになりました。育児休業中は、初めての子育てで分からないことも多く、本当に子供中心の生活でした。子育てに没頭する日々の中で定期的に施設長や上司との面談を設けていただいたことで職場へのつながりを感じながら生活をすることができました。復帰に向けて勤務時間や希望の職種、勤務地についても親身になって相談に乗っていただいたことで不安なく復帰することができました。育児休業からの復帰を不安なく迎えられる環境が敬老園にはあると思います。(土屋)

育児をしながらの仕事復帰で「介護」の仕事を選んだ理由を教えていただきたいです。

結婚前に介護員として働いていた経験がありました。子育てのために仕事を離れましたが、「介護の仕事が好き」という想いから仕事復帰をするなら「介護の仕事」をしたいと思っていました。子供の保育園の送り迎えがあるため自宅から近い「かるいざわ敬老園」を希望しました。敬老園は、事業所が多いため勤務地を選べるところも嬉しかったです。現在は、パート勤務ですが、子供たちが大きくなれば正規職員として勤務したいと考えています。(小林)

お子さんが急に熱を出したり等、育児と仕事の両立は大変かと思います。職場や仲間のサポートで「ありがたい」と感じることはありますか?

日常的に感じています。「あとの仕事は、私たちに任せて早く子供さんのお迎えに行ってあげて。」と声をかけていただいたり、急なお休みにも「昨日は、大丈夫だった?」と気にかけていただいています。

また、会議等の時間帯も負担のないように配慮をしていただいています。温かいサポートをしていただき本当に嬉しく思います。(土屋・小林)



私たちは多種多様な職種がそれぞれの役割を果たすことで利用してくださる方に「敬老園があって良かった」と思っていただけるようハツラツと毎日を過ごしています。

育児休業から
不安なく職場復帰できる環境が
敬老園にはあります！

育児休業
職場復帰
プログラム

育児休業取得者に休業前から復帰後までの支援を実施することにより、職場復帰が円滑に行われることを目的とします。

妊娠期（休職前）

支援体制の整備



面談



産前産後、育児休業の申し出

・「支援計画書」の作成及び決定
・育児休業制度の説明
・必要書類の提出（育児休業申出書等）

産前・産後・育児休業中（休職中）

コミュニケーションの充実



面談



双方の状況をキャッチボール

・育児休業給付金 申請手続
・「近況報告書」のやりとり
・職場情報（健康診断や予防接種の案内・広報誌送付等）を共有

復職

復帰後のフォロー



面談



担当業務の現状・組織体制の説明や確認

産前・産後・育児休業中（復帰予定日3カ月前より）

復帰後の意向確認



面談



復帰に向けた準備

・復帰時の就業条件や育児協力者等を確認
・子どもの入園先決定
・復帰後の制度説明

県内各地に、200を超える事業を展開しております。ご利用者年間延約150万人、職員約1200人

社会福祉法人
敬老園

［本部］〒386-0027 上田市常磐城2256-1
E-mail jinji@keiroen.or.jp

■法人本部 人事・教育研修部人事課【担当／後藤・山口】

0120 FreeDial 0120-70-1651 8:30～17:30



時事 その 1

外国人材の受け入れ

～今年は8名受け入れ決定～

ベトナムとの経済連携協定（EPA）に基づくベトナム人介護福祉士候補者2名を平成29年8月から「うえだ敬老園特別養護老人ホーム」で受け入れています。

平成29年12月に258名のEPA候補者を対象とした現地面接会がベトナムのハノイで開催され、敬老園も含め132の受け入れ機関が面接会に参加しました。担当職員と先輩候補者の2名で説明会に参加し、先輩候補者の2名が実際の経験談や様子を話すことで、より分かりやすく法人の魅力を説明することができました。説明を聞きにみえた候補者の中には先輩候補者2名を慕って訪ねてきてくれた方もおり、「敬老園のブースが一番人気だった!」と主催者側からも評価をいただきました。

途切れることなく68名の候補者が敬老園のブースを訪ねてきてくださり、5名1組で説明をしていましたが、途中から8名1組の説明に切り替えました。それでも終了時刻となってしまったため、パンフレットのみをお持ち帰りいただく方もいらっしゃいました。平成30年は、「うえだ敬老園」と「しものごう敬老園」で各4名の受け入れを行います。

もう1つの方法として敬老園で運営する介護福祉士養成施設「上田福祉敬愛学院」でベトナム人留学生を受け入れる予定でいます。介護福祉士養成施設に留学する制度の条件は、日本語N2以上となるため提携する外語学院で日本語を学んだ後、「上田福祉敬愛学院」に入学します。2年間の学びを経て介護福祉士の国家資格を得てから当法人に就職をしていただきます。

平成30年度は、当法人行動指針の1つに「外国人介護労働者の受入体制整備」を掲げ、将来も継続して敬老園のサービスを多くの方々にご利用いただけるようにしてまいります。



ベトナムでの現地説明会

社会人入学もOK!
卒業時の国家試験対策が充実!
就職・進学を100%サポート!

OPEN CAMPUS
オープンキャンパスの日程がまだ決定していないため
学校案内を無料でお送りします!
資料請求は、お気軽にどうぞ!

敬老園一貫の 教育 実習
■介護福祉士養成施設
上田福祉敬愛学院
TEL.0268-27-8341 やさしい
上田福祉敬愛学院 ウェブ検索
QRコードからホームページへGO!!

なるほど
敬老園の
時事

時事その2 私たちは足並みが揃ったチームであること

平成30年4月に介護報酬改定がありました。報道等で「介護職員処遇改善加算」という言葉を耳にされた事はありませんか?

「介護職員処遇改善加算」とは、介護職のためにキャリアアップの仕組みを作ったり、職場環境の改善を行った事業所に対して、介護職の賃金を上げるためのお金を支給する制度です。介護職員処遇改善加算を取得するためにはクリアしなければならない項目が複数あり、そのクリア項目によって支給額に差が出ます。敬老園は、最上級のランクを算定しております。しかし、支給対象は、介護職のみで同じ法人で働いている看護職や生活相談員、介護支援専門員、リハビリ職、調理職、業務職、事務職等は支給対象になっていません。1人ひとりの職員が自分の役割を果たすことで、ご利用者が安心できるサービス提供ができる「チームケア」の視点から400名を超える介護職員以外の職員に一律17万円(支給額合計6,000万円超)が2/28に毎年支給となっています。これは、『和をもって』という敬老園の想いから独自の経営努力で実現しています。これからも「働きやすい職場」を継続してまいります。



時事その3 “歩きたい”この想いのために!

信州大学繊維学部 橋本・塚原研究所が研究・開発されている「ズボン型歩行支援ロボットcurara(クララ)」のプロジェクトに参加させていただいております。

平成29年4月以来、2度目となりますが、しおがわ敬老園とこうしゃ敬老園のご利用者にモデルとなっていただき研究協力をしました。



一食一食を大切にしたい

しおがわ敬老園
上田市塩川1001

しおがわ敬老園栄養課は、特別養護老人ホーム・介護付き有料老人ホーム・通所介護など、複数の形態の事業所に食事の提供をしております。ご利用者の皆様の身体の状況等に違いはありますが、食事に対して、“好きなものを食べたい”“時々、特別な食事をしたい”などの、思いは一緒です。

私たちは、その思いになんとかして応えていきたいと日々試行錯誤しながら、食事づくりをしています。

今年1月、「餅つき会」を行いました。餅つきに自ら参加されるご利用者もおります。よいしょ!よいしょ!の職員の元気な掛け声に合わせ、とても楽しそうな笑顔でついてくださいました。もち米にはさつま芋を入れ、歯切れ良く飲み込みやすいようにしました。つきたてのおもちに、あんこ・きなこ・くるみ・大根おろしなどお好きなあんを付けて召し上がっていただきました。

毎月のお誕生日会には、栄養課の職員がホールケーキを手作りして職員みんなでお祝いをします。

これからも、一食一食を大切に考え、ご利用者に寄り添った食事づくりをしていきたいと思います。

しおがわ敬老園 栄養課　管理栄養士　遠藤 久美子



1月11日
しおがわ敬老園
餅つき会



平成30年1月
手作りケーキ



◀しおがわ敬老園外観

楽食 がくしょく

安心して楽しくおいしい食事を
お召し上がりいただけます。

バリアフリーレストラン楽食
上田市常磐城2256-1 敬老園本部1階
■ご予約・お問い合わせ先
☎0268-28-0141（おいしい）

